



『恋と花』がテーマの巨大ガチャイベント 武庫川女子大学が産学連携で企画、開催へ

武庫川女子大学経営学部高橋ゼミ（高橋千枝子教授）の学生4人でつくる「Purple Asters」が、春日井製菓株式会社と共同で7月8、9日、ららぽーと甲子園で高さ2・4メートルの巨大ガチャイベントを開催します。イベント名は『生まれ変わった「花のくちづけ」キャンディできゅんとハッピーに！FUNYGC 恋花ガチャ』。春日井製菓のロングラン商品（キャンディ）である「花のくちづけ」とSDGsを掛け合わせた商品開発に学生が取り組み、全国大学ゼミ対抗の商品企画コンテスト「Sカレ2022」で企画の実現権を得て実施するものです。

高橋ゼミの学生チーム「Purple Asters」は2022年、全国31大学から36のゼミが商品企画を競うSカレ(Student Innovation College)に参加。様々な企業がお題を提示する中で、「Purple Asters」は春日井製菓の「花×キャンディでSDGs」というテーマを選び、若い人に興味を持ってもらうためのパッケージの変更と巨大ガチャを使ったイベントを提案して優勝しました。優勝チームには企画を実現する権利が与えられることから、今回のイベント開催となりました。

巨大ガチャのカプセルには、ジップロック型の特別版パッケージ「花のくちづけ」とともに、SDGsというテーマからロスフラワーを使用した手作り製品、恋のメッセージカード、ロスフラワー問題を説明するカード等を入れ、キャンディの魅力とSDGsをアピールします。

ロスフラワーはきれいな状態なのに廃棄される花。学生たちは、近隣のショップから

廃棄前の花をもらい受け、サシェ、アロマワックスサシェ、練り香水、イヤリングなどを手作りしました。

花のくちづけは 366 日の誕生花と花言葉が個包装に印刷されています。学生がデザインに関わった特別パッケージはイベント限定の 12 種類。「初めて言うね。実は、一目惚れでした。」(クジャクアスター)など、花言葉から着想を得て学生が考えた恋のメッセージがそれぞれに描かれています。

【実施概要】

日時： 2023 年 7 月 8 日 (土) 10:00~18:00

9 日 (日) 10:00~17:00

場所：ららぽーと甲子園 1 階 ピンウィールコート

巨大ガチャ：1回 500 円。1日 300 個限定 (2日間で 600 個)。

※各日準備数がなくなり次第、早期に終了する場合があります。

詳細は別紙ご覧ください。

この件に関するお問い合わせ、取材のお申込みは下記にお願いします。

武庫川女子大学広報室 (メール kohos@mukogawa-u.ac.jp)

(電話 0798-45-3533)

